九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

特集：芸工研究交流発表会GEIKO EXPO 2023

元村, 祐貴
九州大学大学院芸術工学研究院人間生活デザイン部門

https://doi.org/10.15017/7170262

出版情報：芸術工学研究. 39, pp.1-, 2024-03-11. Faculty of Design, Kyushu University
バージョン：
権利関係：

KYUSHU UNIVERSITY

GEIKO EXPO 2023 特集

芸工研究交流発表会 “GEIKO EXPO 2023”

2023年11月22日(水) 16:30-19:30　デザインコモン2階

受付日：2023 年 12 月 26 日、受理日：2024 年 1 月 23 日

特集：芸工研究交流発表会 GEIKO EXPO 2023

GEIKO EXPO 2023

元村祐貴 [1]
MOTOMURA Yuki

Abstract
Geiko Expo started seven years ago. In this seventh meeting, seven new faculty members gave oral presentations. Faculty of Design, Kyushu University is characterized by its diverse areas of expertise and unique research. Several faculty members contributed to this event. This special issue is related to the content of this event and includes contributions from the presenters. A wide range of research is presented, from the arts to engineering to the human sciences.

連絡先：元村祐貴，motomura@design.kyushu-u.ac.jp
1 九州大学大学院芸術工学研究院人間生活デザイン部門
Department of Human Life Design, Faculty of Design, Kyushu University

1. 本特集について

本交流会は 7 年前、私の着任当時に、当時の研究院長でいらっしゃった谷正和先生との面談の中で、先生方の研究内容が知れる発表会のようなものがあったらいいと思う、と述べたところ、じゃあやってよ、ということで私を発起人として企画されたのが始まりです。当初は各部門から 1 名ずつ発表いただいていましたが、紆余曲折を経て、現在の新任の先生に研究内容をご紹介いただく、という内容に落ち着きました。今回で 7 回目の開催を迎え、今年度新しく着任された 7 名の先生に口演発表していただきました。九州大学大学院芸術工学研究院では様々な専門領域があり、個性豊かな研究がされています。 本交流会の開催に際し、口演発表を引き受けてくださった蓮尾絵美先生、Ariane Beyn 先生、Melanie Sarantou 先生、富松俊太先生、Ullah S M Asik 先生、井上尚久先生、西村英伍先生をはじめ多くの方にご協力賜りましたことに心から感謝申し上げます。

本特集は上記のイベントの内容に関連して、発表者の先生方よりご寄稿いただいたものになります。芸術学から工学、人間科学まで多岐にわたる芸術工学研究院の研究に触れられる興味深い特集となっておりますので、是非ご覧いただけますと幸いです。